

寒い冬の朝、子ぎつねは

目をさましました。

「お母さん、おててがつめ

たいよ。」

すると、お母さんぎつねは

言いました。

「じゃあ、町へ行って手袋

を買ってこようね。」

新美南吉「手袋を買いに」より